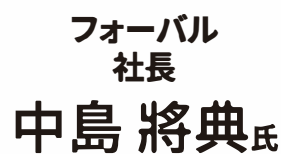


ESG 経営



伴走型で中小支援



統括・経営に関する社会知識
B（環境・社会知識）
を有していることを示す中小企業経営・情報セキュリティ推進協会のSGリーダの格別認定と二級BSGアドバイザーの2つの資格に構成されている。

BSGアドバイザー検定はBSGリーダに準拠した項目による検定試験で、企業経営に必要なBSGに関する知識・経験の習得と、BSGの全体像について、E・S・G各論についての業務的な知識・経験の習得の2つの観点から学ぶことができるようになっている。

BSG検定を推進して、企業・社内で人材育成して利用できるようにした。

検定合格者はSGリーダ認定申請と、書面審査を合格すると認定BSGアドバイザーの資格が与えられる。BSGの資格が取得されると、SG企業への取組を指導する（直接契約して）取次支援員が必要とした。

現在、検定では基礎知識を特に、日業務務において本格的なBSG対応を担うための資格となる、バーシニングのみを推進しているが、今後では中級に当たるスタダラー1・高度な知識を要するアドバンスという2つの資格ランクを整備する予定だ。

スタダラーは中級レベルの知識と経験が有し、具体的なロジックや戦略策定に関与役割が担う人向けの資格と位置付け、アドバンスは高度な知識と経験が有し、企業・組織のBSG戦略全体として取り組む専門知識と、BSG全体のマクロトレンド及び企業との分析（深い専門知識が必要とした）。

証欄欄で、中立的な第三者が認定機関として、中小企業のE/SG経営に関する取り組みを総合的な評価をして認定する制度。環境NGO「社協」の責任「企業統括」の3つの観点から、中小企業経営に関与性が強く、経営改善に直接結びつく項目を審査項目として設定し、限られりソースでもE/SG経営に踏み出すように設計し、

環境NGOでは脱炭素対策や環境保全、社会では社会的責任や健康安全、企業統括では経営方針の透明性などを審査項目とし、E/SG推進宣言や推進計画があり、個人情報保護などの基本法を遵守する法体制が整っていることや推進責任者が目覚めてくると推進体制がより強くなり、向上に向けた対応が検討できるといったことが認定基準となっている。

審査は「E/SGの推進計画」の普及を図る。

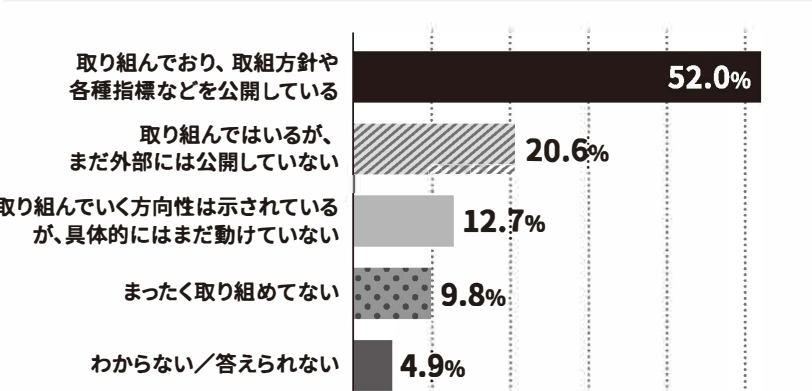
環境NGOやリソースメッシュ、ト規程「企業統括」の3つの観点から、中小企業経営に関与性が強く、経営改善に直接結びつく項目を審査項目として設定し、限られりソースでもE/SG経営に踏み出すように設計し、

S/P2では環境NGOが社会の公正・経営の透明性、重要な性を啓発、経営の意識向上を促すとともに、審査項目を明示することにより取り組むべき方向と現状の課題を可視化し、中小企業に与えるE/SGの取り組みの推進につなげる。認定を得たには競争優位性が確保され、信頼性向上に役立つことがほか、ガバナンスの整備により法制度などの対応に力をもつため、制度の普及を図る。

中小企業にとって上ではSSG（環境・社会・企業統治）を推進することが喫緊の経営課題として浮上してきた。大手企業がESG経営の視点をサブプライム取引（供給網）全体に広げつつある中、中小企業もそれに対応できなければ取引を継続できないという状況が顕在化しているためだ。中小企業個人情報保護セキュリティ推進協会（SP）では2024年6月にESGマーク認証制度と「ユリティアドバイザー」制度をスタート。連携合意したオーガナルと共に、課題の可視化と伴走型支援を通じて、経営革新を促す取り組みを加速している。

[illegible][illegible]

あなたの会社では現在、ESG(環境・社会・ガバナンス) 経営にどの程度取り組んでいますか。



一般社団法人中小企業個人情報セキュリティ推進協会 大企業のESG経営への取り組みに関する実態調査 n=102

企業と取引を打ち切り対応できるところに切り替える可能性が高いと指摘する。大企業との取引をこれまで通り維持・継続するためには中小企業自身がESG経営に踏み出すことが不可欠な状況となっており、ESG経営は中小企業にとっては大企業のサプライチェーンに参画するためのドレスコードになっている、と言いつつ切。

大企業と中小企業がともに必要とされる「コト」や「モノ」を軸にした、新たなビジネスモデルを満ちたところに、には何が必要か、フォーバルG DXリサーチ研究所の調査から、はそそのための道筋も見えて

ESG経営を認知しているとした企業に取組み状況を打し出しているところから、中小

[illegible]

中野氏は「地方がなくてはならない。地方出身の人間が地方に流出しないという課題を解決する可能性がある」とESGの観点から、地方大学・地方自治体・地方企業にESGの観点から取り組むべきことを提言している。中野氏は「地方がなくてはならない。地方出身の人間が地方に流出しないという課題を解決する可能性がある」とESGの観点から、地方大学・地方自治体・地方企業にESGの観点から取り組むべきことを提言している。

Dr. Yoon Gook

一橋大学CFO
教育研究センター長
伊藤 邦雄氏

ESG経営の必要性が叫ばれるようになったが、織じられるのは規模もしくは上場会社を対象とすることだ。サステナブル経営という名のもとに実務的な企業も多くなった。しかし、それを力強く高めるには十分でない。日本の企業全体の90%以上を占める中小小企業が波及しにくい。日本全体の成長に望んでいる。今求められているのは、サプライチェーン供給側に参画するすべての企業がESG経営を真に取組み、サプライチェーンの強靭きよすじひ化へ体最適化を図ることだ。従来、金融機関は与信などの判断軸で当該中小小企業の財務力を置いていたが、いまや「非財務」情報への注目している。なぜなら、非財務力が表裏するESG経営が、当該企業に持続可能性として不可欠のものだからだ。また、ESG経営の取り組みとは中小小企業の中長期的な競争力、ひいては企業価値を高めるのとにもなる。

企業環境を問わず、オールバックでESG経営の実現に向けて協働する時代が来た。

中小企業個人情報
セキュリティ推進協会
理事長

田中 勇一氏

いま、世界は急激に変化しており、企業価値や評価額が大きく変化する中、企業への期待や責任がますます拡大しております。新しいマーケティングで活躍するための「ルール」や「プレイブック」を正しく身につけることが、選ばれる企業において必須の時代背景であるからこそ、当社団では、中小企業特有の課題を解決し、事業の持続的成長と伴走型を重要視した制度設計を促せ持つ第三者認証制度として、それが経営と支援を促し、それが社会及び事業界の方々に対する責務であると考えております。

企業経営の方々には、ESGマーク認証制度を活用した第三者認証の取得を目指し、いたゞき、あらゆる企業や個人、事業界の方々や個人、事業界の方々こそこうしたESGマーク認証取得を目指すという企業への伴走型になるべく「ESGアドバイザー」に挑戦をお待ちいただければと考えております。また、本業において中小企業向けに経営支援の事業を展開されている事業界さまには、是非とも「ESG Gマーク支援企業」として登録と協力力を発揮していただければ幸いです。

共に、持続可能な社会を目指すべく、あしくお取り組みいただけます。

**中小企業個人情報
セキュリティ推進協会 (SP2)**

中小企業個人情報報セキリティー推進協会（SP2）は主に中小企業を対象に個人情報保護法の普及啓蒙を目的として2016年に設立された。当初は個人情報保護委員会認定の認定個人情報保護団体として普及啓蒙や指導に取り組んできたが、中小企業を取り巻く社会環境が急速に変化する中、企業が求められる各種の法令順守や体制構築を中小企業に求められず形だけ支援する第三者認証機関としての機能を拡充。21年に

はデジタルトランスフォーメーション（DX）、24年にはESGに関する中小企業向けの認証制度をスタートした。中立的な立場からそれぞれの取り組みを評価することを通じて個々の中小企業が抱える課題を可視化するとともに、認定アドバイザー制度や認証支援事業者制度を通じて、課題解決に向けて中小企業と連携しながら支援するための体制整備や人材育成にも取り組んでいる。

**ESG経営の支援
など、詳細な情報
お問い合わせは
こちら ----->>>**



私たちはESG経営の推進を宣言しています

※50音順

アイエムジーフロー<大阪>/IT経営総合研究所<愛知>/アイテック<東京>/芦野製作所<大阪>/アスクシステムズ<宮城>/EARTH CREATE<宮城>/アップルツリー<東京>/アート<宮城>/アート企画<愛知>/
 アベヤス<岩手>/Amiability<大阪>/アスカ・エディテック<大阪>/each stage<大阪>/イノウエ商会<愛知>/イセンプル<大阪>/ウマツツ機工<大阪>/馬場賢商店<奈良>/栄仲工業<大阪>/HRC<東京>/
 エーエムエンジニアリング<大阪>/エスプリット<北海道>/えすみ<鳥根>/EZOLAB<北海道>/FIS/リョーションズ<東京>/FLC<東京>/エピーセージ<広島>/エムダク<大阪>/エルコム<東京>/LBAアドバイザー<東京>/
 オーブ<東京>/オールマネージ<大阪>/環境シルバ<大阪>/熊建<宮城>/クリアスペース<愛知>/ケーツエエンジニアリング<大阪>/江栄電業舎<宮城>/好信<愛知>/コーディネット<東京>/
 SIDE<福岡>/さくら<宮城>/サステナリアルエネルギー開発<宮城>/佐藤工業<宮城>/佐野国際特許事務所<大阪>/サセココーポレーション<愛知>/三知<山口>/サリツ電機<大阪>/サンワード<大阪>/
 ジャイ・エス<大阪>/CSクリエイト<愛知>/ジェムハウス ジャパン<東京>/社会保険労務士法人Voice<大阪>/社会保険労務士法人ゆたかパートナーズ<愛知>/三知<山口>/ジャロロン<大阪>/進達堂製板<栃木>/
 ライト<大阪>/SPEND WORKS<愛知>/創作工房<大阪>/ロノ<佐賀>/第一工芸社<東京>/タイン工業<神奈川>/タクトシステム<東京>/竹田運輸<静岡>/タニタヘルシックス<東京>/中央<大阪>/中央情
 報センター<大阪>/中央村市売<愛知>/TSCアクセス<平塚>/愛知/テオドル<大阪>/テック販売山鹿<鳥根>/DENSIO CONNECT<宮城>/とかいてつ<愛知>/東興社<大阪>/徳重産業<福岡>/トラヴィ・エッ
 クス<東京>/浪速焙材<大阪>/奈良事務機<奈良>/成田鋼業<宮城>/日東電設<愛知>/Next Innovation<千葉>/ネットリフシステムズ<東京>/ピーアルセンター<北海道>/光運送<山口>/ヒトナス<東
 京>/ピー・ビー・コミュニケーションズ<東京>/廣田慶典夫税理士事務所<北海道>/フィールド<北海道>/フォーキヤスト<大阪>/フォーバル<東京>/フォーバルエルワール<東京>/フォーバルテクノロジー<東京>/
 フォーバルテレコム<東京>/フォーバル・リアルストリート<東京>/フラス・アルファ<愛知>/プランナーズ・ワン<北海道>/プロセス・マネジメント<東京>/プロダクションベース<愛知>/平成ハイテック<大阪>/ペリリ
 <大阪>/北新重工業<北海道>/ホクデン工業<大阪>/保険ステーション<東京>/真川陸送<愛知>/松電DREAM<愛知>/まるひろ<宮城>/三好商会<北海道>/Meisin<千葉>/明和建材<大阪>/ユーアンドミ
 <愛知>/ユーティ・ソリューションズ<大阪>/横山建設<宮城>/吉田組<北海道>/ヨムラ<北海道>/リーディング社会保険労務士法人<北海道>/レイズクリエート<北海道>/レンタブルツウ<大阪>/

一般社団法人
中小企業個人情報セキュリティ
推進協会

アイビーコミュニケーションズ＜愛知＞／アイテック＜東京＞／アサヒ商会＜群馬＞／アップルツリー＜東京＞／アベヤス＜岩手＞／アルファコミュニケーションズ＜福岡＞／エイエフシー＜長野＞／えすみ＜島根＞／FISソリューションズ＜東京＞／FLC＜東京＞／エプリーステージ＜広島＞／エルコム＜東京＞／OA通信サービス＜熊本＞／岡村文具＜高知＞／キンキテレコム＜兵庫＞／研文堂＜鹿児島＞／コーディネート＜東京＞／三知＜山口＞／進賢堂販売＜栃木＞／第一工芸社＜東京＞／大栄電通＜福岡＞／タクトシステム＜東京＞／タニタリスリンク＜東京＞／TKF＜大阪＞／テクニカ＜大阪＞／トップ＜愛知＞／トライエックス＜東京＞／奈良事務機＜奈良＞／No.1＜東京＞／日本電通＜福岡＞／ネットリソースマネジメント＜東京＞／ピー・ピー・コミュニケーションズ＜東京＞／フォーキャスト＜大阪＞／フォーバル＜東京＞／フォーバルエルワーク＜東京＞／フォーバルテレコム＜東京＞／フォーバルリアルストリート＜東京＞／プロセス・マネジメント＜東京＞／ベルテック＜福岡＞／保険ステーション＜東京＞／ボメルズ＜福岡＞／マイプレゼンサー＜三重＞／三好倉庫＜北海道＞／Meislin＜千葉＞／理研産業＜広島＞

※50音順